

## 生誕100年を前に記念碑的著作 ＝小田邦雄の功績と評価＝

北海道文学館（札幌・中島公園内）で児童文学コーナーの年表の前に立つ。そこには大正から現在までの道内児童文学の歩みが刻まれている。最初期には、伊東<sup>いとうおとしろう</sup>音次郎、支部<sup>はせべちんもく</sup>沈黙、小田邦雄と江別ゆかりの三人が並ぶ。大正デモクラシーの気運に突き動かされ、詩作を重ねた三人、第二次世界大戦後の一時期、いずれも江別が生活の本拠であった。

小田邦雄（本名・正夫、以下「小田」と略記）が生まれたのは、明治45（1912）年1月だから、来春は丁度100年の節目となる。祖父母が南部藩から屯田兵として十二戸に入地、小田はその三世である。詩人として、宮沢賢治の研究者として、小田の業績が語られる。ただ、昭和25（1950）年から30年代にかけて、知里<sup>ちりましほ</sup>真志保（以下「真志保」と略記）に伴走し、ユーカラの詩的表現に尽力した功績は意外に知られていない。

そんな二人の関係を明らかにした好著が出た。佐藤＝ロスベアグ・ナナ著、『文化を翻訳する』（サッポロ堂書店、2011年3月）がそれだ。“知里真志保のアイヌ神謡訳における創造”を副題とする同著は、小田が真志保から直接アイヌ語を習い、真志保が詩の知識を小田から得ていたことを解き明かす。韻文である神謡の理解に詩的解釈が不可欠であったからとする。

小田はある意味都会的に洗練された詩感覚を有していた象徴詩に関心を抱き、西洋で書かれた象徴詩に関する詩論も勉強していた（中略）小田の象徴論、芸術論に関する関心や知識とせしめてそれらを用いて神謡から歴史を読もうとする小田の知識を、真志保が吸収しようと考えてであろうことが、『ユーカラ鑑賞』から伝わってくるのである。（同著89ページ）

同著は小田に一節、“アイヌ神謡と歴史”と題し小田と真志保の業績に紙幅を割く。詩人としての小田の知見を鮮やかに浮かび上らせ、双方にとって必要欠くべからざる関係にあったことを紹介する。また江別市情報図書館の小田の旧蔵資料（平成17年遺族から寄贈）を紹介し、脚注で数度当館の名を記す。

はるか京都の地から寄せられた小田への讃辞、『人間の詩』（望月芳明/著）とは別の切り口の、しかし正当な小田の評価として、本著は生誕百年の記念碑的な作品であると確認する。



情報図書館所蔵の小田邦雄に関連する資料（禁帯出資料のため館内閲覧となります。）

『ユーカラ鑑賞』 元々社

『北方詩集/石狩平原』

『平原と花 小田邦雄詩集』 新文化社

『食奇談』 札幌玄文社

『炉辺随筆』 白都書房

『宮沢賢治 作品と生涯』 新文化社（こちらの資料は貸出可能です。）

1つものの読書週間  
4/23~5/12

5月の休館日

◆月曜日◆

2・9・16・23・30日

◆第4金曜日◆

28日

特別図書整理による臨時休館についてのお知らせ

江別分館・大麻分館・豊幌小図書館

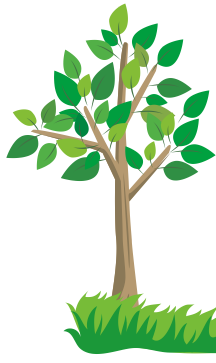
5月31日（火）から6月3日（金）まで

情報図書館本館

6月7日（火）から12日（日）まで

上記期間は蔵書点検作業のため、貸出業務等全ての業務を休ませていただきます。

特集コーナー



# そだててあそぼう 100 巻完結



園芸シーズン到来!

農山漁村文化協会出版の『そだててあそぼう』は普段は  
児童図書コーナーにあります。大人がよんでも十分楽しめる内容です。  
育てるだけじゃなく豆知識満載! 100 巻完結を機にぜひ手にとってみてください。



## 市民の目線で歴史を記す

～「えべつの歴史 第十三号」発刊～

平成八(一九九六)年に創刊された本誌も今年で数えて十三冊目になりました。「市民レベルで江別の歴史を調査し、研究し、それらを発表する場である機関誌」(創刊号編集後記)と位置づけ企画されたものでした。間に『新江別市史』発刊のため中断した期間もありましたが、「このマチで生き、このマチで働き、このマチをつくりあげてきた一人一人の市民こそ、マチの歴史について語りなければならぬ」(同前)という基本姿勢は変わらずに受け継がれています。

今号では、“歴史・点描”三点のほか、「江別町営軌道の研究(渡辺鉄雄・著)」「ノート・校庭の金次郎・考(藤倉徹夫・著)」、「新江別市史補遺」の二編を併せて七編で構成されています。

中でも一原在住だった高澤光雄さんは、山岳関係の著作が多く斬界の先達でもあります。今回は精神形成の土台となった江別、そして今は住む人のない堤外地になった一原への想いが濃厚に綴られています。

関矢信一郎さんからは、江別第二国民学校について寄稿がありました。第二次世界大戦中の学校の様子が、押えた表現の内に描かれ、それだけに時代の過酷さがよく伝わってきます。

市史の補遺では、江別市の図書館活動についての一文が注目されます。公共図書館の分野で、江別市としての弛まざる活動があって今日の情報図書館へと連続しています。十三号では、その前半部分として、公民館図書室時代の苦闘が、道立図書館の移転や地域の文庫活動とからめて叙述されています。

「えべつの歴史」は一冊六〇〇円、市役所地下売店、ブックアート(野幌町・マックスパリュ向い)の外、情報図書館二階の市史・行政資料担当でも求めることができます。また、八号から十二号までのバックナンバーも取扱っています。ぜひ市民が記した“マチの歩み”を行間からくみ取ってください。



分野	書名	著者名
絵本	絵本で世界を旅しよう	久保 良道
	この絵本が好き! 2011年版	別冊太陽 編集部
雑著	おかえり。5ねんぶりの生協の白石さん	白石 昌則
報道	戦場カメラマンという仕事	
哲学	悩んだときは哲学者に聞け!	小川 仁志
	超解説! はじめてのカント『純粋理性批判』	竹田 青嗣
心理学	老いへの不安	春日 武彦
人生訓	40代を後悔しない50のリスト	大塚 寿
宗教	苦しめない練習 ブッダにならう	小池 龍之介
	空海 人生の言葉	空海
歴史	なぜ日本は「大東亜戦争」を戦ったのか	田原 総一郎
	ロンドン路地裏の生活誌 上下	ヘンリー・ メイヒュー
人名	いまどき日本人の名前	みうら じゅん子
皇室	悲劇の女王の物語	クリス・ウォルター
	ヨーロッパ王室のプリンス・プリンセス	
伝記	まごころの人 辰巳浜子	辰巳 浜子
	モーツァルトを「造った」男	小宮 正安
紀行・ 案内記	北海道の逆襲	井上 美香
	浮世絵と古地図でめぐる江戸名所散歩	大石 学
	薔薇をめぐるパリの旅	アトランさやか
政治	批評(ジャーナリズム)を考える。	筑紫 哲也
	非常事態下の政治論	岩見 隆夫
	インターネットが変える選挙	清原 聖子
	官愚の国	高橋 洋一

新着図書案内 4月に入った本の一部です。

分野	書名	著者名
地方自治	図解 自治体職員のためのトラブル解決事例集	石川 公一
	行ってみたいと思わせる「集客まちづくり」の技術	大下 茂
住宅	突撃! ロンドンに家を買う	井形 慶子
介助犬	いと 運命の子犬	原田 マハ
教育	ノートの書き方教科書	
	お手伝い至上主義でいこう!	三谷 宏治
	楽しい子育て孫育て	小林 正観
民俗	アイヌの世界	瀬川 拓郎
数学	計算力の基本	鍵本 聡
生物学	遺伝子力 ヒトを支える50の遺伝子	システム薬学 研究機構
	みんな元氣だ わたしが見てきた野生動物	椎名 誠
動物・ 昆虫	先生、キジがヤギに縄張り宣言しています!	小林 朋道
	ひみつのウミウシ	水谷 知世
	ニッポンのヘンな虫たち	日本昆虫協会
	北海道爬虫類・両生類ハンディ図鑑	徳田 龍弘
医学・ 健康	悲しみの中にいる、あなたへの処方箋	垣添 忠生
	お風呂の達人	石川 泰弘
工学	「はやぶさ」式思考法	川口 淳一郎
服飾	ほめられ着物リフォーム	渡部 サト
	男の身だしなみ養成講座	できる大人 向上委員会
料理	産地直伝本当においしい野菜のレシピ	藤井 恵
	朝つめるだけのお弁当	本田 明子
	おいしい基本のワッフル	のむら ゆかり
	和スイーツBOOK	下迫 綾美



この本がオススメ!

『親子で行けるおいしい工場見学!』  
(キョーハンブックス)

子どもはもちろん大人も楽しめる工場見学。全国の見学可能な工場の中から食品や飲料など誰もが知っている“おいしい”を作っている工場を紹介。

『四万十塾の焼き火料理塾』  
木村 とーる / 著 (柘出版社)

焼き火料理の達人・四万十塾の塾長が教えるアウトドア料理の数々。鍋、網、フライパン、ダッチオーブンを使った料理に飲み物まで、123種のアイデアレシピが満載。



『里庭ガーデニング』  
神保 賢一路  
神保 優子 / 共著  
(農文協)



自生植物や動物にかこまれ、自然との共存を楽しみながら暮らす魅力にあふれた“里庭ガーデニング”。街中であつてもつくりすることができる、身近な自然を生かした庭づくりを紹介。

『百歳日記』  
まど・みちお / 著  
(日本放送出版協会)

「五感の感ずるままに、えこひいきしないであるがままに眺める気持ちになったとき、何かを書きたくなるのです」。童謡「ぞうさん」などのやさしい詩で知られるまどさんが語る、百歳の日々。

『おにぎりはどの角から食べるのがマナーですか?』  
吉野 柳枝子 / 著 (祥伝社)



外国人学生との暮らしは、こんなに驚きに満ちている! 自宅でホストファミリーをする日本語教師が語るおもしろ体験談。



# こども映画会

開始時間：10:30～

- 1(日) スプーンおばさん 6 45分  
NHKこどもにんぎょう劇場 2 日本編
- 8(日) ファーブル昆虫記 8 45分
- 14(土) バッグス・バニー vol.2 30分
- 15(日) スプーンおばさん 7 45分  
NHKこどもにんぎょう劇場 3 日本編
- 21(土) つるのおんがえし ほか 45分
- 22(日) 土を喰らう 80分
- 29(日) 宝島/にんじん 44分

# 5月の 映画会

場所：本館2階 ビデオ視聴室

## 名作映画会

21(土)

# 晩春

1949年 日本

上映時間：13:30～15:18

## 日曜映画会

開始時間：13:30～

- 1(日) 現代人 112分  
1952年 日本
- 8(日) ローカル列車で行く 65分  
春・夏編
- 15(日) 五木寛之の百寺巡礼 第二巻 84分  
京都I・滋賀・東海 其二
- 22(日) 日本の近代化遺産 46分  
第三巻 帝都誕生
- 29(日) 正倉院 60分  
正倉院の世界

情報図書館では、映画会を開催しています。

入場料無料、出入りは自由になっておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

## 視聴覚ライブラリー 今月のおすすめ



### 三池 終わらない炭鉱(やま)の物語

日本最大の炭鉱だった三池炭鉱の歴史に正面から向き合ったドキュメンタリー。石炭を掘り続け、日本を支えた人々の姿を描き出す。

DVD  
JK.5582  
103分

★情報図書館では、一部のビデオ、DVDを貸出しております。お一人5本まで、期間は一週間です。詳しくは、職員におたずね下さい。

※今月は教室の募集はありません。

# 平成23年5月 図書館カレンダー



## オリオンの帯

毎月第3土曜日に“本を読む会”を開催します。

日 時：5月21日(土)

14時～15時

内 容：絵本・紙芝居・工作など

対 象：小さいお子さんから大人まで

会 場：情報図書館 おはなしコーナー



## おはなしポケット

毎月第4土曜日に開催しています。

日 時：5月28日(土)

10時30分～11時30分

内 容：絵本のよみかたり、  
かみしばい、工作など

対 象：小学校低学年

会 場：情報図書館

おはなしコーナー



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日					
8	9	10	11	12	13	14
	休館日					
15	16	17	18	19	20	21
	休館日					 オリオンの帯
22	23	24	25	26	27	28
	休館日				一日図書整理日 	 おはなしポケット
29	30	31	おはなし会 = 本館 = 映画会 = 大麻分館 = 江別分館 = 大麻おはなしなあに			
	休館日	 特別図書整理 (分館・豊幌小)				

おはなしなあに  
5月6日(金)スタート!!

ボードビル、  
おはなしパネルなどなど。  
たくさんあるよ♪

### おはなし会日程

本館	江別分館
本館 火曜日：10：30～ 水曜日：10：30～ 第2・4土曜日 ：14：00～ 第3土曜日 ：10：30～	江別分館 水曜日：10：30～ 土曜日：14：00～ 大麻分館 水曜日：10：30～ ★ おはなしなあに ★ 大麻公民館2F研修室2号 金曜日：10：30～



コンピュータ学習室の開放について

講習会等開催時以外は、  
開放しています。ただし、  
事業開催の関係で変更とな  
る場合もありますので学習  
室等で確認ください。

開館時間	電話番号
本館：火・土曜日 10:00～19:00 水・木曜日 10:00～21:00 金・日曜日 10:00～17:00  江別分館・大麻分館 火～日曜日 10:00～17:00	本 館：384-0202 江別分館：385-1372 大麻分館：387-1634 豊幌小学校図書館： 383-4486 (豊幌小学校図書館の開館曜日、 時間はお問い合わせください。)

江別市情報図書館